

「CANVAS」×「慶應KMD」プロデュース 国内最大級 こどものためのワークショップ博覧会

第8回ワークショップコレクション with モノづくり体感スタジアム 開催

こどもの創造力・表現力を育む、最先端の90ワークショップが慶應大に集合！！
人気イベント「モノづくり体感スタジアム」併催でさらにパワーアップ！



特定非営利活動法人CANVAS、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科は、2012年2月25日(土)、26日(日)の2日間、慶應義塾大学日吉キャンパス(神奈川県横浜市)にて、全国の子ども向けワークショップを一堂に集めた、“国内最大規模のこどものためのワークショップ博覧会”、「第8回ワークショップコレクション with モノづくり体感スタジアム」を開催いたします。

ワークショップコレクションは、体験を重視した新しい子どもたちの学びの場として注目される”ワークショップ”の全国普及と発展を目的として、2004年から毎年開催しております。年々、出展ワークショップ数、来場者数が増加し、ワークショップに対する関心の益々の高まりを感じております。前回の「第7回ワークショップコレクション」では、2日間で62,000人の方にご来場頂き、大変な賑わいとなりました。

今回は新たに、趣旨を同じくする「モノづくり体感スタジアム」とコラボレーションをし、子どもたちに日本企業の未来につながる“モノづくり力”をじかに体験してもらえる企画を盛り込んでいます。

また、会場の各所では、「みんなでつくる」を共通テーマに、来場者が協力し、つながり合いながら、皆でひとつの作品を創造していく、大型企画を多数実施致します。イベントが進むにつれ、壮大な作品が、刻々と変化しながら成長していくのを見ることができるようでしょう。

さらに、本イベントから子どもたちのクリエイティブ活動がさらに広がることを期待し、デジタルえほんアワードや、キッズワークショップアワードも併催しております。

ご多用のこととは存じますが、ぜひ貴社媒体を通じての開催告知及び当日の御取材を賜りたく、ご検討のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

開催概要

【名称】	第8回ワークショップコレクション with モノづくり体感スタジアム
【日時】	2012年2月25日(土) 11:00~17:00、2月26日(日) 10:00~17:00
【会場】	慶應義塾大学日吉キャンパス 第4校舎独立館 および 第4校舎A棟 (神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1)
【主催】	特定非営利活動法人CANVAS、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科
【共催】	モノづくり日本会議/日刊工業新聞社
【特別協賛】	安心ネットづくり促進協議会
【後援】	文部科学省、経済産業省、総務省、内閣府、神奈川県教育委員会、 横浜市教育委員会、川崎市教育委員会、一般社団法人融合研究所
【メディアパートナー】	朝日新聞社、@nifty デイリーポータルZ、小学館edu、少年写真新聞社、誠文堂新光社「子供の科学」、 株式会社ディー・エヌ・エー、TBSブーブ★キッズ、東急沿線情報サイト とくらく、TOKYO FM、日刊工業新聞社、 株式会社ぱど、株式会社フジテレビジョン、プレジデントファミリークラブ、株式会社ミクシィ、Yahoo!きっず、リセマム
【来場者数】	62,000人(見込)
【参加費】	無料(一部のワークショップ参加には材料費がかかります)
【対象】	① ワークショップに参加希望の子ども(未就学児~大人まで) ② 子ども向けワークショップの開催に関心のある方 教育関係者、行政関係者、大学関係者、ミュージアム関係者、企業関係者、 アーティスト、ファシリテーター、各種NPO法人・団体、など

プログラム

出展ワークショップ

会場の慶應義塾大学の教室をうめつくすのは、造形、絵画・イラスト、サイエンス、電子工作、音楽、身体表現、ゲーム・クイズ、映像、環境・自然などデジタル／アナログ問わず様々なジャンルのワークショップ。選りすぐりの約90プログラムが子どもたちの感性を刺激します。



造形



絵画・イラスト



サイエンス



電子工作



音楽



身体表現



ゲーム・クイズ



映像



環境・自然



デジタル



モノづくり体感スタジアム

「モノづくり体感スタジアム」はモノづくり日本会議の会員企業による、科学・理科教室などのワークショップやプロトタイプ展示を通して、モノづくりの楽しさを子どもたちに伝えるイベントで、過去2回実施されてきました。



モノづくり
体感スタジアム



みんなで作る！プロジェクト

来場者全員がつながりあい、会場全体で協力しあうワークショップを会場内の各所で実施します。

※写真はイメージです。



スペシャルゲスト ワークショップ

1) 久保田雅人さん工作ショー

『NHKつくってあそぼ』わくわくさん役でおなじみ久保田雅人さんによるスペシャル工作ショーです。親子で参加できる人数限定の特別プログラムです。

※2/26(日)のみ実施、事前予約制

講師：久保田雅人(NHK「つくってあそぼ」わくわくさん役)



2) よしもとキッズお笑いワークショップ

NPO法人CANVASと吉本興業「PaPaPark!」が展開する「おもしろかし子」プロジェクトがプロデュースする“世界初”のこどもお笑いワークショップです。長引く不況や震災など厳しさを増す社会状況下、こどもたちの笑顔を守るため、吉本興業の若手芸人たちがスーパーヒーロー『わらわ戦隊オモロインジャー』となり、こどもたちに笑いを届けます。こどもと芸人が夢のコンビを組んでネタをつくり披露するワークショップ&ライブショーです。

※2/25(土)、2/26(日)両日実施。ワークショップのみ事前予約制。

講師(予定)： わらわ戦隊オモロインジャー

(ジョイマン 5GAP GO! 皆川 大西ライオン 鉄拳 もう中学生
デッカチャン おしどり 佐久間一行 松下笑-
※講師が一部変更になる場合がございます)



3) 季里さん「デジタルえほんワークショップ」 in デジタルえほんブース

人気ゲームやこども番組を手がけてきたビジュアル・プロデューサーの季里さんによるデジタルえほんワークショップです。

※2/25(土)のみ実施、事前予約制。

講師：季里(ビジュアル・プロデューサー)



デジタルえほんブースでは、新感覚デジタル絵巻えほんとして大人気の「えまきもん！びっくりたまご之巻」や「tap*rapしりとり」「モモタロさん」などのアプリを使った、紙とデジタルの両方でデジタルえほんを楽しめる随時参加型のプチワークショップを展開いたします。

Kids Workshop Award (キッズワークショップアワード)

「第8回ワークショップコレクション with モノづくり体感スタジアム」への出展ワークショップを対象に、審査員がこどもたちの創造力・表現力を刺激する、独自性のある優れたワークショップを選出し、表彰する「第3回キッズワークショップアワード」を実施いたします。

<審査員>

季里 (ビジュアル・プロデューサー)

土屋 敏男 (日本テレビ放送網株式会社編成局エグゼクティブ・ディレクター)

中村 伊知哉 (慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授)

中谷 日出 (NHK解説委員 / デジスタ・ナビゲーター)

柳澤 大輔 (面白法人カヤック代表取締役CEO)

石戸 奈々子 (ワークショップコレクション実行委員長)

Kids Workshop Award

東日本大震災チャリティ展示「石巻日日こども新聞 ～こどもたちが伝える被災地の今～」

「被災地からのありがとうと今を伝えたい」そんな想いを元に、東日本大震災の被災地の一つである宮城県石巻市のこどもたちが制作する「石巻日日こども新聞」を展示・配布します。制作の軌跡や活動の様子を紹介する映像や、被災地からのメッセージ、来場者と現地のこどもたちをつなぐ映像中継企画も実施予定です。

企画運営：一般社団法人キッズ・メディア・ステーション / 石巻復興支援ネットワーク

協力：株式会社石巻日日新聞社、NPO法人CANVAS

後援：石巻市、石巻市教育委員会、子ども会育成会石巻支部

「デジタルえほんアワード」表彰式&作品展示

「デジタルえほん」という、こどもたちがワクワクする新しいデジタル表現手法の開拓と発展を目的に開催されている「第1回デジタルえほんアワード」の受賞作品を発表・表彰する表彰式をイベント会場で実施します。

公式サイト: <http://www.digitalehonaward.net/>

<主催>

NPO法人CANVAS、株式会社デジタルえほん

<審査員>

いしかわ こうじ (絵本作家)

伊藤 穰一 (MITメディアラボ所長)

角川 歴彦 (株式会社角川グループホールディングス取締役会長)

香山 リカ (精神科医・立教大学教授)

小林 登 (東京大学名誉教授・国立小児病院名誉院長)

杉山 知之 (デジタルハリウッド大学学長)

水口 哲也 (クリエイター、プロデューサー)

茂木 健一郎 (脳科学者、ソニーコンピュータサイエンス研究所シニアリサーチャー、慶應義塾大学特任教授)



主催団体について



遊びと学びのヒミツ基地

特定非営利活動法人CANVAS

CANVASは、こどものための創造・表現の場を提供し、豊かな発想を養う土壌を育てることを目標として、2002年11月に設立しました。こども一人ひとりの創造力と表現力を高め、日本を表現大国にし、世界のコミュニケーションを活発にしていきます。

CANVASは、各地でこども向けワークショップの活動をしている方々や企業、行政、アーティスト、学校教育関係者等、様々な分野の方々と連携しながら、国全体の底上げを図っていきます。

URL: <http://www.canvas.ws>



KEIO MEDIA DESIGN.

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科

2008年に創立150年を迎える慶應義塾の記念事業の一環として、2008年4月に開設された大学院。デザイン、テクノロジー、マネジメント、ポリシーの4つの力(創造性)を調和・統合し、新しい知や表現の創造活動を実践するのみならず、その成果の価値化をプロデュースし、世界の産業界およびわが国の将来に貢献できる創造リーダーである「メディア・イノベータ」を育成します。

URL: <http://www.kmd.keio.ac.jp/>



モノづくり日本会議／日刊工業新聞社

モノづくり日本会議(日刊工業新聞社事務局)は、規模や業種の垣根を越えたモノづくり企業が結集した団体です。前身であるモノづくり推進会議の事業をベースに、少子高齢化、サプライチェーン問題、環境対応、資源・エネルギー問題、若者のモノづくり離れ等日本のモノづくり社会の課題解決に向け様々な取り組みを行っております。具体的には、企業関係者を対象とした勉強会やシンポジウム、連携を促進する企業見学会。就職を間近に控えた学生を対象にした企業訪問会。子どもを対象にしたモノづくり理科・科学教室などを展開しております。わが国産業の競争力強化に向け、課題解決を図っております。

URL: <http://www.cho-monodzukuri.jp/>

本件に関するお問合せ先

“ワークショップコレクション”運営事務局(特定非営利活動法人CANVAS内) 担当: 飯塚

TEL: 03-6456-1929 FAX: 03-6456-1926 電子メール: press@canvas.ws

公式サイト <http://www.wsc.or.jp>